

## 第8回糸魚川市教育委員会臨時会会議録

- 1 日時 令和2年4月14日(火) 11時00分から
- 2 会場 糸魚川市役所 教育長室
- 3 出席委員 教育長 井川 賢一  
委員 永野 雅美  
委員 靄本 修一  
委員 谷口 一之  
委員 塚田 京子
- 4 欠席委員 なし
- 5 委員以外の出席者  
教育次長 磯野 茂  
こども課 課長 磯野 豊 課長補佐 室橋 淳次  
係長 関澤 仁  
こども教育課 課長 富永 浩文 参事 小野 聡  
生涯学習課 課長 穂苅 真  
文化振興課 課長 伊藤章一郎  
書記 こども課主査 佐藤 恵美
- 6 協 議  
協議第 2号 県立学校休校に伴う市立学校の対応について
- 7 会議録署名委員の指名 1番 永野委員
- 8 傍聴者 なし

教育長

これより第8回教育委員会臨時会を開催する。  
昨日、新潟県教育委員会が、4月15日水曜日から5月6日水曜日までの県立高校の休校措置を公表した。これを受け、糸魚川市立学校の対応を協議したい。  
協議第2号県立学校休校に伴う市立学校の対応について、事務局

こども教育課長 教育長 靏本委員	<p>の説明を求める。</p> <p>(資料に基づいて説明)</p> <p>今ほどの説明について、ご質疑はないか。</p> <p>国、県、県立学校の動き、それぞれ状況を鑑みたときに、市立学校長宛て通知文中、教育活動を継続する理由に「ほとんどの保護者も学校の継続を望んでいること」とあるが、その根拠はあるか。</p>
こども教育課長	<p>現在、メールや電話等で、教育委員会事務局や学校に3件の意見が寄せられている。</p> <p>1件目は、子どもたちが順調に学校生活を送っていることを伝え、ご了解いただいた。</p> <p>2件目は、感染が心配で通学させたくないという相談があり、自主的な休校とし、現在、欠席をしている。</p> <p>3件目は、メールで、県立学校の休校に伴い、市立学校も休校措置をとるよう要望するものであった。それ以外については、好意的であると判断した。</p>
教育長	<p>これは、学校長宛ての文書で、保護者への文書には記載されていないが、「ほとんどの保護者」の部分の表現は修正し、通知する。</p>
永野委員 こども教育課長	<p>自主的に欠席した場合の扱いはどうなるのか。</p> <p>文部科学省のガイドラインでは、医療的ケアが必要な子ども、基礎疾患を持つ子ども、また、家庭に同様な家族がいる場合で、感染を大変心配する場合を「合理的な理由」として、校長が出席停止を命じることができる。</p> <p>先ほどの事案については、欠席扱いになる旨を校長から丁寧に説明し、承知してもらった。新潟市のような、感染が多発する自治体では、保護者からの申出により、出席停止扱いとするなど、地域の状況により対応が異なっている。</p>
靏本委員	<p>通知文の学校の対応の中に「感染防止のための対応を一層徹底する」とある。三密を避けるため、机と机の間隔を2メートル以上空けるなど対策が必要だが、例えば糸魚川小学校のような大規模校で対応できているか。また、小規模校の複式学級で音楽や体育等の合同で行う教育活動は、どのような対応をしているか。各学校事情により、どの程度、配慮されているか心配している。</p>
こども教育課長	<p>4月9日と10日の2日間、指導主事4名で学校訪問をした。各校規模や実情に応じ、三密を避ける取組を行っていた。</p> <p>糸魚川東中学校では、1クラス37人で普通教室では手狭なため、特別教室を普通教室に振り替え、広い空間の中で学習していた。その他、換気の徹底や消毒液の配置など、各学校で取り組んでいる。今後も状況確認していく。</p>
永野委員	<p>糸魚川中学校のように1学年30人以上で4クラスある学校は、特別教室等の利用もできないが、どうするか。</p>

こども教育課長	できる範囲で対応し、常に空気を動かすことが大事である。欄間や窓を開けるなど、空気を通した状態で授業している。マスク着用も100%近く徹底されており、感染予防が見てとれた。
教育長	マスクについては、布マスクを小中学生に2枚ずつ、4月10日までに配付済みである。高校生にも配付予定である。
靄本委員	学校の取組状況は、保護者へ伝わっているか。心配し、登校を迷う保護者はたくさんいる。学校の対応策を保護者や地域に情報発信し、不安を和らげ、協力を呼び掛けてほしい。
塚田委員	間違った情報が流れている。正しい情報をきちんと流すことで解消される。
教育長	間違った情報でみんなが心配する中、学校を継続する話もできない。教育委員会からの通知はもちろんであるが、各学校の対応状況もお知らせしたい。
永野委員	休校に伴い、学習面の遅れだけでなく、生活リズムの乱れ等子どもへの影響も伝えることで、学校継続も納得してもらえる。
谷口委員	休校中も家族で外出する機会はあるが、学校以外で感染する可能性も十分ある。限界はあるが、家庭での過ごし方も伝え、協力要請し、家庭でも感染防止に努めてほしい。
教育長	市から市民へ、感染発生地域への往来自粛を呼び掛けている。
靄本委員	上越市、妙高市だけでなく、歌外波や市振の子どもの生活圏である朝日町や富山方面の学校対応の情報収集もしてほしい。
永野委員	朝日町で感染確認された際、糸魚川市の安全・安心メールで情報が配信され、周辺情報も分かり大変助かった。
教育長	長野県は保健所管内として市町村名を公表していない。県により公表の仕方も違い、対応が難しい。
靄本委員	医療的ケアが必要で、配慮を非常に要する子どもが通う、ひすいの里総合学校の対応も心配している。時差登校など工夫し、対応してほしい。また、経済的理由でマスクを交換できず困っている家庭があるはずである。それがいじめに発展しないよう、子どもへの配慮が必要である。
教育長	学校にもマスクがなく、今回、市から布製マスクを配付した。家庭でしっかり洗濯してもらうことが前提である。マスク不足の状況での配付を保護者も喜んでいと聞いた。
塚田委員	学校で机等の除菌もしているか。
こども教育課長	塩素系除菌剤等を使い対応している学校もある。
教育長	教育委員会でも庁舎カウンター等を、1日2回除菌している。また、博物館の受付では検温や透明ビニールを張り対応している。各学校の取組を明日の校長会で意見交換したい。
教育長	そのほか、ご意見はないか。
委員	(「なし」の声あり。)

教育長

協議のとおり、糸魚川市立学校の対応として、本日午後、開催予定の糸魚川市新型コロナウイルス感染症対策本部会議で報告をし、報道機関へ公表する。

なお、今後、状況変化があった場合は、休校措置を取らざるを得ない場合も考えられる。その際、また協議をさせていただく。

教育長

以上で第8回教育委員会臨時会を閉会とする。

11:25 終了